多町一丁目だより

 発行日
 平成 20

 発行者
 南町一

 編集者
 広報編

 電話
 221.23

平成 20 年 7 月 1 日 南町一丁目自治会 広報編集委員会 221-2728 (谷中)

第9号

自治会長挨拶

19年度自治会の各種事業に対して町内皆様の協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

今年も「明るく住みよい町」作りに役員一同頑張って参ります。特に、独り住まいの高齢者や 身体の不自由な方への思いやりとしてのサポート事業、教育の重要性を念頭に幼稚園、小中学校 等、関係機関との連携を密に地域としての協力を進めたいと思います。

なお、民生児童委員の堀口裕子様が退任しました。後任に庭野初代様が就任したのでお伝え致 します。今後も皆様のご協力をお願い致します。 (自治会長 田島 健司)

<自治会からのお知らせ>

暮らしやすい町づくりのためのサポート事業について

『1人ひとりが安心して住みなれた町で生活できるよう』地域の人々がお互いに支えあい、助け合おうという趣旨のもとにこの事業は平成20年1月よりスタートしております。

町内のボランティアが皆様のお宅に伺う際には、必ず名札を付けて訪問する事になっておりますが、私服に名札だけでは訪問販売と区別が出来ず心配をかけるのではないかと懸念しておりましたところ、群馬県共同募金会より共同募金運動60年記念として「赤い羽根地域すこやか計画」に当町内の活動が該当するとの認定を受け、この度制服を購入する援助をいただきました。

今後は町内のボランティアが皆様のお宅に伺う際には、以下のような制服を着用して伺います ので、安心してご用命下さい。

1. ジャンパーの色は薄い水色です。

2. 左胸に

南町一丁目 サポート事業推進委員

左腕に

(赤い羽根のマーク) 赤い羽根募金受配事業

と書かれたジャンパーを着用し、名札を下げて伺います。

既にご案内しております以下の内容について、

- 1. 廃品回収の手伝い
- 2. 家庭内における高所作業及び重量物の移動等の作業 蛍光管の取替・家具の移動・冷暖房器具の入れ替え等

- 3. 庭の枝切り
- 4. その他(困っていることご相談下さい)

児童民生委員さん又は組長さんに連絡して下さい。

(自治会副会長 根岸 貞夫)

<各種団体会長の声>

南一長寿会事業活動報告

長寿会は毎年事業計画書・事業実施報告書を市当局に提出しております。本年度も5月末日に計画書を提出致しました。いくつかの項目の中、地域社会との交流という活動内容があります。 過日の役員会に於いて地元幼稚園とその園児とのふれあいをテーマに挙げました。何回かの幼稚園との話合いを経て、施行日を6月10日と決めました。園の希望として、(1)伝承遊戯を教えて下さい、(2)園児の歌や器楽演奏を聴いて下さい、(3)運動会を参観して下さい、など提案されました。伝承遊戯とは、私共が子供の頃、近所の同年代の仲間と一緒に遊んだ行為です。竹馬、竹とんぼ、かくれんぼ、独楽回し、縄とび、まだまだ思い出せばいろいろあります。しかし、昨今の子供達が近所の空地や路地などで夕方まで遊んでいる姿を見掛けることは全くありません。時代の変化がそうさせてしまったと思います。

まずは伝承遊戯からと、長寿会会員の高橋真平さんに相談しました。高橋さんは市立第三保育園の園長さんを務められた経歴の人です。正に最適任者と思いご協力をお願い致しましたところ、快く受けて戴きました。現在でも手作りの竹細工の作品は数千点を制作され、各種の施設など訪問されてボランティア活動に専念されていらっしゃいます。6月10日、恒例のふれあいサロンの日、快晴に恵まれ、長寿会役員5名が明星幼稚園を訪問致しました。当日、百セット以上の竹とんぼの提供を高橋さんより受けまして、これを持参しました。園では、中庭にテントを張り、私達の来園を待っておりました。まず園児達の歓迎の歌から始まり、器楽ピアニカの演奏とプログラムは進み、園児達の無垢というか天衣無縫の姿に感激致しました。いよいよ本日のメインイベント、竹とんぼの出番です。一緒に遊んでくれるのは年長組90名です。「皆さん、竹とんぼ、知ってる」と聞きましたら2名だけ手を挙げました。殆ど初体験の試みだったようです。うまく飛ばした子もいれば、全く飛ばせない子もいます。でも、それなりの弾けるような元気な歓声が園外まで賑わしたようでした。予定の内容は充分に満たし、集会所に帰り、皆さんに報告しました。僅か1時間足らずのふれあいでしたけれど、あの時の感動は生涯忘れないでしょう。ああ出来れば70年前に帰りたい。子供達よ、ありがとう。

来園した長寿会メンバー:田島健司(南一自治会長)、高橋真平(元第三保育園園長)、土屋節子(南一民生委員)、遊佐ミエ(南老連女性部長)、山崎一郎(南一長寿会A会長)。

(長寿会A会長 山崎 一郎)

今年度の育成会がスタートして、既にのびゆくこどものつどい・桃井地区市民運動会が行われ、 大勢の参加とご協力を頂きありがとうございました。

私事ではありますが、主人の転勤で前橋に参りまして、気が付けば八年目を迎えました。三人の子供達は、すっかり馴染んで、今では、群馬弁(?)も出てしまう程です。上の子は育成会を卒業し、下の子二人がお世話になっています。そして、彼らが育成会行事の中で、最大の関心事が「前橋祭り」と「上毛かるた大会」なのです。他から来てみると、祭りの盛大さと、かるたなのに(失礼ですが。)県大会まである事に驚かされます。

地域的に転勤族のご家庭が多いですが、「南町一丁目子供育成会」を通して、会員・地域の方々と一緒に楽しい時間(とき)が過ごせればと思います。

最後に、今、ここでしか出来ない体験を子ども達が、思いっきり楽しめるように、保護者の皆様と地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 (育成会会長 松本 和子)

成年会会員募集

南用一丁目の皆様『成年会(なるねんかい)』をご存知ですか。町内祭りのとき揃いの法被を着て山車のまわりで世話をしている者たちです。実行、運営を支え、山車の管理をし、お囃子の伝承もしております。

この会は、南町一丁目自治会・各種団体の支援組織であり、会員の意志を集結して町内繁栄の ための運動をすすめ、もって会員の融和と親睦を深めることを目的としております。

もうすぐお祭りの時季がきます。笛・太鼓・鐘の音が聞こえる子供達のお囃子の練習も始まります。一緒に、町内の先輩が作ってくれたオリジナル祇園囃子を覚えてみませんか。成年会員もだいぶ高齢化が進み、会員数も減ってきており、子供達への指導も苦慮しています。

町内に住居を持っている方はもちろん、転勤等で間借りしている方なども、せっかくこの地にいるわけですから、一緒にお祭りを楽しんでは如何ですか。老若男女を問わず、もちろん独身のお方でも結構です。お祭りに興味のある方、お待ちしております。声を掛けてください。

また、この会は、お祭りだけではなく、月一回の定例会、小旅行、年末の餅つきなどを催して 会員相互の親睦をはかっており、自分の出来る範囲内で協力・実行している訳ですから、あまり 重荷に考えず入ってきてください。職種も違い、年齢も違う者の集まりですので大変におもしろ い組織です。会社と違い色々な人生訓を学べると思います。ぜひとも皆様方の参加、入会を望ん でおります。ちなみに面接・試験等いっさいありません。宜しくお願い致します。

(成年会会長 羽鳥 和也)

成年会旅行記

昨年と同様に小雨の降る5月31日(土)に恒例の成年会旅行が再度上高地ハイキン・グーとして開催されました。参加者は昨年と同じ13名、サイトーモータースの中島運転手のマイクロバスに乗り込み、いざ雪渓の穂高連峰を望む上高地に向かいました。

川面さん、真柄さん、お見送りありがとうございました。高前バイパスから環状線へ松井田妙義 IC に向かっている最中にハプニングが発生、金古さんが緊急な業務により下車することになりました。雨中のために用意された"ホーキンス"のブーツは活躍する機会がなく残念でした。

再出発した一行は松井田妙義 IC から上信越道に乗り込み軽快に信州路へ進みました。東部湯の丸 IC から鹿教湯温泉を通過して三才山トンネルを抜けて松本市へ。時おり雨が強く降る中を昨年のように晴れ間が臨まれるのを期待していました。波田町のセブンイレブンで休憩と弁当を買い込んで、いざ、ハイキン・グーへ!!

荒天の場合は、上高地を諦めて飛騨高山への観光案もあり、道の駅「風穴の里」で上高地モニターでの天候チェックをすることにして最終休憩をしました。小雨ではありましたが、雨のハイキン・グーも又よしとして決行することになりました。

不安と期待の中、上高地バスターミナルに10時45分に到着し、雨用意をして12名は昨年とはちがう河童橋~明神池往復コースへ出発しました。梓川左岸の岳沢口湿原の木道を滑り易いなか雨中に咲くニリンソウやエンレイソウを見ながら明神池に向かいました。

出発から約1時間30分で明神池に立ち枯れ木がまばらに立ち、神秘的な雰囲気の池は降り続く雨にもかかわらず濁りのない透明な水をたたえていました。そんな水面をカルガモ親子が微笑ましく渡っていく姿も見えました。20分程の休憩後12時40分に再出発して明神橋を渡って梓川右岸コースを通ってバスターミナルへのコースを進みました。

途中、六百山から流れ出た白砂でできた"下白沢の押し出し"を通過しましたが、折からの雨で白ではなく灰色の砂原のようになっていて少し残念でした。雨が強くなっても時おり聞こえるウグイスやシジュウカラのさえずりに励まされて、13時50分、バスターミナルに到着しました。

当日は、日本アルプスの魅力を世界に広く紹介したウォルター・ウェストン氏を偲ぶウェストン祭であったこともあり、雨の中でもたくさんの人で混雑していました。 1 4時に上高地を出発して帰途に着きました。

雨中のハイキン・グーで濡れっぱなしでしたが、心と体は少しホットな気分で今回のハイキン・ グーを楽しめました。全員無事に大成功で終わりお疲れ様でした。

また、新たな旅行を計画中です。次回以降もたくさんの方の参加を期待しながら成年会旅行の 簡単な報告とさせていただきます。 (成年会 藤井 勝也)

町内各組織

	氏			b	備考
<u> </u>		島	健	<u>名</u> 司	개
副自治会長	川	面	<u>佳</u>	之	
	根	岸	貞	夫	
会計	井		享太	郎	
監事	今	井	積	雄	
	福	島	勝	男	
1 組	高	橋	哲	也	環境美化推進委員(兼務)
2 組 組 長	半		真	男	<i>"</i>
3 組 組 長		端	房	男	<i>''</i>
4 組 組 長 5 組 組 長	貝桑	賀原	和 幹	典 夫	<i>''</i>
6 組 組 長	江	田田		進	<i>"</i>
7 組 組 長	筑	# #	圭	子	<i>"</i>
長寿会長(A)	山	 崎		郎	南一サロン世話人(兼務)
長寿会長(B)	Ξ	宅	耕	平	//
成 年 会 長	羽	鳥	和	也	
育 成 会 長	松	本	和	子	
民 生 委 員	土	屋	節	子	南一サロン世話人(兼務)
	庭	野	<u>初</u>	代	カーナロン出名 (美容)
保健推進委員	庭	野蓝	初	代業	南一サロン世話人(兼務)
	斉藤	藤	江	美	<i>''</i>
	藤池	<u>野</u> 田	<u>幸</u> 宏	<u>江</u> 一	"
<u>同学书册等安良</u> 生涯学習奨励員	福	_ <u></u> 島	<u>发</u> 勝	_ <u></u> 男	
防犯委員	JII	面面	<u>房</u> 佳	<u>元</u> 之	○防犯灯の故障や設置希望な
	真	柄	悦	=	どの相談は各委員に連絡し
	庭	野		俊	
	池		宏	_	て下さい。自治会で検討し
	磯	部	地	平	ます。
桃井地区体協常任理事	笠	間	真	先	
市郊口 / 仏女火送壬巳〉	池		宏	——	
事務局(体育指導委員)	谷	<u>中</u>	<u></u>	勝	
交通安全協会	池半	田糸	宏 c み	美	南町支部役員
	一	井	和	天子	田町文町区具
	狩	野	靖	」 俊	
カメラ倶楽部会長	金	古	義	<u>彦</u>	
副会長	今	<u>井</u>	積	雄	会計 (兼務)
グラウンドゴルフクラブ会	⊞	島	健	司	
副会長	北	Л	尚	夫	
会計	井	<u>上</u>	邦	江	
カラオケクラブ会長	山	崎田	_	郎	
会 計 ゴルフクラブ会長	原庭	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	利	<u>子</u> 俊	
<u>ゴ ル フ ク ラ ブ 会 長</u> 1 号 公 園 愛 護 会 会 長	<u>庭</u> 川	<u>野</u> 面	佳	<u>俊</u> 之	1
コラム風を暖云云を 副会長	相	岸	貞	夫	
副会長	北	Л	尚	夫	
副会長	谷	中		勝	
副会長	吉	尾	文	仁	
会 計	佐	藤	修	治	
監事	恩		po. 1	学	
町内だより編集委員	福	島	勝	男	
	谷田田	中当	<u> </u>	勝士	
	根	岸	貞	夫	L

<クラブ紹介>

南一カメラクラブ

平成12年4月カメラ・写真が好きな人が集まり、南一カメラクラブが誕生しました。発足当時は、写真の写し方から始まり、話し合いながら研究し、撮影会を実施してきました。撮影場所は主に「山」、「滝」、「花」など初心者から中級者がだれでも楽しめ、写しやすい場所を選んでき

ました。

入会したときの私は写真の ことはまったく知識がありませんでした。シャッターを押せばカメラが自然に写真を写してくれると思い込んでいました。撮影会を重ね、会員の方々から色々とカメラについて教えていただきました。カメラの初歩的な知識が分かり



始めると、シャッタースピードとかシボリで写真の美しさが増していくことを知り、おもしろくなってきました。会員の方々も撮影会の回数を重ねるごとに腕を上げ、今では立派な作品が南ー 集会所に沢山展示できるようになりました。

南一カメラクラブでは、撮影会年間4回を目標にして会員全員で話し合いながら場所を決定し、毎回楽しく行なっております。今では南一カメラクラブは、写真が好きな人、旅行が好きな人、お酒が好きな人が集まり、会員数も23名になりました。どうぞ、この中でひとつでも当てはまると思われている方は、ぜひ入部をお待ちしております。

(カメラクラブ会長 金古 義彦)

笑って楽しくグラウンドゴルフをしましょう

私がグラウンドゴルフを始めたのは3年前のこと、『南町一丁目だより』の広報紙に「グラウンドゴルフをやってみませんか」という記事が掲載されているのを見たのがきっかけでした。これは楽しそうだなと思い、早速第一グラウンドに行って見学していると、会員の方から『みんなと一緒にやりませんか』と言ってスティックとボールを渡されたのがきっかけでした。練習を始めると会員の方々は楽しく良い人達ばかりで、何時でも笑いを絶やさず手取り足取りでルールの基礎を教えて貰い、ゲームを覚えることができると共に、会員の皆さんから多くのパワーと元気を貰うことができました。

このクラブは都合の悪い時は自由に休むことができ、ゲームに使用する道具も全部揃っていま

すので、気軽に入会することができます。また、このゲームは決して激しいものではなく誰でも 簡単にでき、9時頃から11時頃まで3ゲーム位やりますので知らないうちに4000歩位は歩 き、ボールを拾い上げるのにも身体を前こごみにしたり、スティックを振り上げボールを打つた めに身体のひねりを何度も繰り返すので、『笑いが心を癒し、運動が身体を癒してくれる』ので健 康にも良く、次の練習日が待ちどおしくなります。

私が入会してから何人もの人が入会してくれましたが、みんな上手になり、ゲームではホールインワンを連続して出すなど、めきめきと腕を上げて、桃井地区の運動会やグラウンドゴルフの大会に出場して優勝するなど活躍をしております。

どうか町内の皆さんもグラウンドゴルフを楽しむために、多くの方々の入会を歓迎し、お待ちしております。 (グラウンドゴルフクラブ副会長 北爪 尚夫)

スコアはともかく...

町内の皆様、毎日何歩歩いていますか。1日1万歩くらい歩くのが理想だと言われています が、なかなか時間の制約も有り1日1万歩は難しいのが現実です。最近のゴルフ場はほとんどが カートに乗ってのプレーとなりましたが、私の場合ゴルフ1ラウンドのプレーで、1万2000歩か ら1万3000歩位の歩数です。当然上手な人は歩数が少なくなるでしょうし、下手な人は歩数が多 くなります。多くの自然が残る、緑豊かで空気の旨い林間コースで、自分の打ったボールを追い かけ、浮世のわずらわしさや嫌な事を忘れプレーに専念。スコアはともかく(良い方がいいに決ま っていますが)1 ラウンドのプレーを終えゴルフ場専用の風呂に飛び込み、湯船につかりながら本 日のプレーの反省、確認・・・すがすがしい気分で帰路となります。南町一丁目の近隣の町内ではゴ ルフが盛んに行われていますが、我が南町一丁目にもゴルフクラブを!、という根岸さん始め数 名の有志の皆様のお声がかりでゴルフクラブを立ち上げました。何事もスタートしなくてはと思 い、3月16日赤城国際カントリークラブにて第一回ゴルフコンペを開催いたしました。出場者は 8 名、久田さん船岡さんのAクラスから池田さん根岸さんのDクラス(失礼)まで、和気あいあ いとプレーし、1 日を大いに楽しむことが出来ました。地元に帰り夕刻より丸登にて本日の表彰 式と反省会。この時間帯がなんとも素晴らしい、あっという間に8名がうちとけ大の仲良しにな りました。ゴルフ好きな方、運動不足の方、話がしたい方。若者から熟年の皆様、腕に自信が有 っても無くても、どんどん参加して下さい。南町一丁目ゴルフクラブの今後は会員も増え発展す ること間違いなしです。皆様の参加を心よりお待ちしております。(参加希望の方は、庭野、根岸 までご一報下さい)

次回開催 8月3日(日)を予定しています。 (2)

(ゴルフクラブ会長 庭野 俊)

1号公園は町民のオアシス

自治会員の皆様には、毎月の定例清掃活動などにより、1 号公園の保全・管理について 大変お世話になっています。また各種団体の皆様にも特段のご協力をいただき、心より感 謝申し上げます。このたびは、ここに「公園愛護会」の概要を紹介させていただいて、皆 様にお礼を申し上げるとともに、皆様の更なるご理解とご協力をお願いする次第です。

南町一丁目1号公園は、ご存知の通り、南町利根川河川敷の北側に位置する、広大かつ緑豊かな公園です。欅などの天然木の大樹林や、公園を取り囲む桜並木は住民のオアシスで、四季を通じて散歩の人が絶えません。また公園内には滑り台などの子供遊具や、藤棚の緑陰などの施設があり、また町民のグランドゴルフコースも設置されています。

この広大な公園緑地を守り育てる活動を行っているのが「南町一丁目 1 号公園愛護会」 です。





この11.000㎡もの広大な公園緑地を保

全・管理するために「南町一丁目1号公園愛護会」は、①毎月1回の清掃と、②5月~10月までの第一日曜日の早朝に、町内あげての清掃、除草、枝打ち作業を行っています。①は、15名ほどの愛護会有志が、春は下枝切り、秋は落葉清掃などの作業を、②は、100名近くの町民参加で、草刈り、除草、清掃などの活動を、雨天順延で行っています。清掃を終えた後の公園緑地の清楚な眺めは、春夏秋冬を通して、町民の皆様の努力の賜物であると同時に誇りでもあります。(1号公園愛護会会長 川面 佳之)

編集後記

町内の盛り沢山な活動の紹介、いかがでしたでしょうか。私も成年会を始めとして四つの会・クラブに加入していますが、活動はいいとこ取りのつまみ食いで、皆さんにご迷惑をおかけしています。でも、それもアリというのがこの町内の良いところです。 ご参加をお待ちしています。

(編集委員/生涯学習奨励委員 福島 勝男)

活気ある南町一丁目の紹介をお届けします。

http://www.ops.dti.ne.jp/~vanaka/3731/

(編集委員 谷中 勝)